

平成 27 年 12 月 3 日

各 位

会 社 名 ア ス ク ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 岩田彰一郎
(コード番号:2678 東証一部)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 財務・広報室本部
執行役員 本部長
玉井 継尋
TEL 03-4330-5130

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 9 月 14 日の平成 28 年 5 月期第 1 四半期決算発表時に開示した平成 28 年 5 月期第 2 四半期（平成 27 年 5 月 21 日～平成 27 年 11 月 20 日）の業績予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 28 年 5 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 27 年 5 月 21 日～平成 27 年 11 月 20 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	145,300	3,600	3,600	2,000	37.95
今回修正予想 (B)	149,900	4,400	4,380	2,740	52.00
増減額 (B-A)	4,600	800	780	740	
増減率 (%)	+3.2	+22.2	+21.7	+37.0	
(ご参考) 前年第 2 四半期実績 (平成 27 年 5 月期第 2 四半期)	131,944	1,637	1,705	885	16.12

2. 修正の理由

第 2 四半期連結累計期間において、売上高は従来予想から 46 億円上回る 1,499 億円となる見込みです。事業別では、B to B 事業等が、商材拡大や Web サイトにおける One to One マーケティング効果等により従来予想比+30 億円、LOHACO 事業が、テレビ CM 等の大型販促の実施で新規お客様数が順調に拡大した効果等により従来予想比+15 億円となる見込みです。

利益面では、売上高が好調に推移したことに加え、全社を挙げた継続的なコスト効率の追求効果等により、連結営業利益は従来予想から 8 億円上回る 44 億円となる見込みです。その結果、連結経常利益は 43 億 8,000 万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は 27 億 4,000 万円となる見込みです。

なお、平成 28 年 5 月期通期連結業績予想につきましては、現時点では従来予想数値を据え置きます。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上